

階層別選択研修（共同）

研修名	主幹・副課長・課長補佐級		受講者の声	
	事業スクラップ研修 ～ビルドのためのスクラップ～			受講してよかったと感じている。新規事業と事業スクラップは両方を同時に考えていくべきもので、管理的な立場にある多くの人に受講して欲しいと思った。
講師	一般社団法人 日本経営協会 樋口 満雄 <small>ひぐち みちお</small>	実施日数・時間	1日間	
		手法	オンライン研修	
		会場	各所属ほか	
		市町村研修コード	258	
ねらい	既存の事業を縮減する視点や新規事業立ち上げの際の注意点を学び、改革の姿勢をもって「選択と集中」を実行する力を養います。			
対象者	【県】令和5年4月1日現在、主幹級及び副課長級の職に昇任後1年以上経過している職員（受講を希望する課長級職員を含む） 【市町村】課長補佐級以上の職員			
実施日	7/14(金)			
予定人員	県25人・市町村25人			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	事業スクラップ等の必要性 人口問題と財政問題 課題の発見 事業のスクラップ等の適正な視点・配慮すべきポイント 行政改革の現在までの取組 事例紹介…講師の実践から 時代の変化とサービス見直しの実践 スクラップ事業の検討 まとめと質疑応答	6	30	<ul style="list-style-type: none"> スクラップを実行しなければならない理由 人口構造とその課題 財政問題とその他の課題も噴出 原点に戻る発想が必要 グループワーク 必要な視点 意思決定のための判断基準 配慮すべきポイント 行政改革と地方分権改革 究極の行政改革とは 行政改革の限界 平成の大合併と地方行政の構造 スクラップ事例、再構築事例、失敗や実現できなかった事例 民間事業での政策課題への取組 過去に学び時代の変化をみる 行政サービスの分類と変化 具体的行動の実践 グループワーク 全体のまとめと質疑応答
特記事項				